

令和7年10月7日

雲仙市

担当課	健康福祉部福祉総務課
担当者	課長補佐 吉田まゆ
電話	0957-47-7871
FAX	0957-36-8900

～ながさきピース文化祭2025～ 「ふれあい和太鼓ワークショップ 開催」について

雲仙市瑞穂町を拠点として、その勇壮な演奏により世界で活躍するプロ和太鼓集団「瑞宝太鼓」の皆様を講師に迎え、雲仙市内小・中学校の児童・生徒を対象に、「ふれあい和太鼓ワークショップ」を開催いたします。

また、ワークショップ終了後は、「児童・生徒の成果発表・瑞宝太鼓の公演会」も開催し、児童・生徒の皆様の練習の成果を、各学全校生徒、保護者や地域の皆様、一般観覧希望者の皆様へもご披露いたします。

多くの方に児童・生徒の応援をお願いしたく、貴機関にて広報・取材のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。(取材等は、成果発表時にお願い申し上げます。)

記

1 開催日・開催校

開催日	ワークショップ実施 学校名	ワークショップ 対象学年	公演・成果発表時間
10月14日(火)	雲仙市立千々石第二小学校 (雲仙市千々石町庚1450)	全学年	開場時間 10:00 発表時間 10:20～11:50
10月30日(木)	雲仙市立土黒小学校 (雲仙市国見町土黒乙100)	6年生	開場時間 13:10 発表時間 13:30～15:00
11月20日(木)	雲仙市立瑞穂中学校 (雲仙市瑞穂町西郷辛1135-1)	3年生	開場時間 13:20 発表時間 13:40～15:10

2 入場料 無料

3 一般観覧申込方法

保護者等以外の方の一般観覧申込希望の方は、
雲仙市ホームページから申込フォームより、各開催日前日まで
にお申し込みください。

<https://www.city.unzen.nagasaki.jp/kiji0037813/index.html>

なお、事前申し込みがなくても、当日来場・観覧も可能ですが、お席に限り
がある場合があります。



4 瑞宝太鼓について

別紙チラシ裏面、または瑞宝太鼓ホームページをご覧ください。



5 主催・問合せ

ながさきピース文化祭 2025 雲仙市実行委員会事務局
(雲仙市健康福祉部福祉総務課障がい班) TEL:0957-47-7871

ずいほうだいこ

瑞宝太鼓が雲仙市の**学校**にやってくる！

わだいこ

「ふれあい和太鼓ワークショップ」開催！

《 **ながさきピース文化祭 2025 障害者交流事業** 》

瑞宝太鼓は、障がいのあるプロの太鼓奏者によるアーティスト集団です。

雲仙市瑞穂町を拠点に、世界中で素晴らしい演奏を届け、数多くの社会貢献活動もされています。

この度、雲仙市で開催される「ながさきピース文化祭2025障がい者交流事業」の一環として、瑞宝太鼓の皆様が下記の学校で、児童・生徒の皆様へ、特別な**ワークショップ**を開いてくださることになりました！

ワークショップでは、和太鼓を演奏する体験ができるだけでなく、心震える大迫力の演奏も間近で見られます。和太鼓の魅力に触れるだけでなく、交流により障がいについても理解を深める貴重な機会になることでしょう。

ワークショップでの成果は、学校で**保護者・地域の皆さまへもお披露目もいたします！**ぜひ、ご来場いただき、和太鼓の響きと感動を分かち合いましょう！



【講師】 瑞宝太鼓(社会福祉法人 南高愛隣会)

【開催日程・場所】 ※保護者の方以外の観覧の事前申込は裏面をご覧ください。

開催日	ワークショップ実施 学校名	ワークショップ 対象学年	公演・成果発表時間
10月14日(火)	千々石第二小学校 (雲仙市千々石町庚 1450)	全学年	開場時間 10:00 発表時間 10:20～11:50
10月30日(木)	土黒小学校 (雲仙市国見町土黒乙 100)	6年生	開場時間 13:10 発表時間 13:30～15:00
11月20日(木)	瑞穂中学校 (雲仙市瑞穂町西郷辛 1135-1)	3年生	開場時間 13:20 発表時間 13:40～15:10

【主催】

《 **ながさきピース文化祭 2025 雲仙市実行委員会(雲仙市健康福祉部福祉総務課障がい班)** 》

瑞宝太鼓とは…

1987年に障がい者余暇サークルとして始まりました。

「プロになりたい」という希望の声をきっかけに、2001年にプロとしての「瑞宝太鼓」がスタートしました。「瑞宝」とは、拠点とする、雲仙市「瑞穂町の宝に育てていこう。」という願いが込められています。

「希望し、努力し、感謝して生きる」というテーマを掲げ、日本全国で年間100回を超える公演活動を行いながら、8カ国10回の海外公演も経験してきました。

また、1年に300回程の和太鼓講習を障がい福祉事業所等で実施し、和太鼓の楽しさを広げています。

2022年より文化庁委託事業である「ユニバーサル公演事業」の委託団体として、全国の小中 特別支援学校において観賞・体験の機会を提供し、文化芸術に親しみ、共に舞台を創る事により和太鼓の持つ無限の可能性を発信しています。「ながさきピース文化祭 2025」では、開催前のプレイベントや開会式エピローグなどにも出演。

障がいへの理解、多様な夢・表現があることを和太鼓の響きに乗せ、活動しています。



瑞宝太鼓
ホームページ

(観覧に関する留意事項)

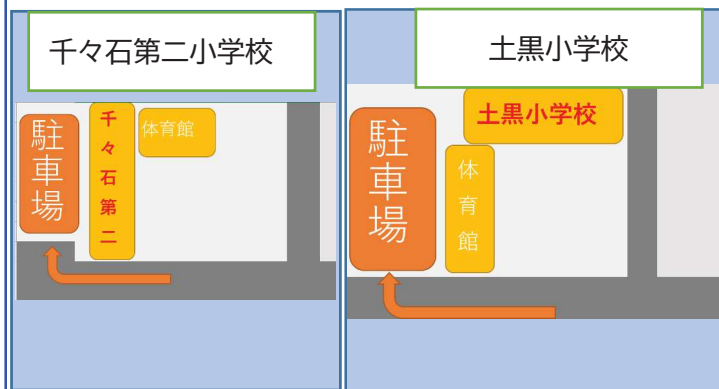
- ① 会場によっては、駐車場や会場席には限りがあります。会場内でのお席は、事前申込者エリア・車いす入場者のエリアは確保予定です。残りの席は先着順となります。
- ② 各体育館が会場となります。できる限り、各自、体育館シューズなどをご持参ください。
- ③ 公演当日は、市の記録写真撮影を行います。また、報道関係者からの取材や視察等などを受けることがあります。撮影された写真は、事業報告等で公開や新聞・広報うんぜん等で公表されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ④ 公演中は、演舞に集中できるよう、ご配慮のご協力をお願いいたします。児童・生徒が楽しく学べるよう、精一杯の応援をお願いします！

観覧申込

○一般申込の方は、開催前日まで右記二次元コードからお申し込ください。※事前申し込みがなくても入場はできますが、お席に限りがあります。
○学校から直接案内されている方は申込不要です。



駐車場ご案内



(ワークショップの主な流れ)

和太鼓ワークショップ
児童・生徒たちが
体験しながら学んでいきます

瑞宝太鼓公演・成果発表会
雄大な瑞宝太鼓の公演とワークショップで学んだ成果を皆様に披露します！

瑞穂中学校



瑞穂体育館の駐車場を
ご利用ください